牧野長尾線の事業認可取得に伴う説明会の主な要望・意見・質疑応答について

【質問】

・橋梁の高さは住宅地からどの程度になるか。橋梁形式以外の構造に変更は出来ないか。この構造による住宅への影響はどのように考えているのか。

【回答】

・最大 10m程の高さになります。長尾大池の堤と終点部交差点付近の現状地盤高さを考えると、橋梁以外の構造は難しいと考えています。牧野長尾線は周辺道路の渋滞対策や地域の利便性が向上することに寄与するものですが、沿道住民の方々へ影響を及ぼすことについては認識しています。事業へのご理解とご協力をお願いします。

【質問】

・家屋より高い部分に道路が整備されるため歩行者から家を覗かれることや車両による騒音等が考えられるが、対策はどのように考えているのか。

【回答】

・騒音については環境基準値内と予測していますが、詳細設計を行う際に遮音効果のある目隠しフェンス等の対策を検討します。

【質問】

・市道長尾京田辺線はバスが通る交通量の多い道路にも関わらず幅員が狭く歩道が無いため大変危険である。水路に蓋かけするなどして歩道を設置してもらいたい。それが無理であれば、ガードレール等にて対策が出来ないか。

【回答】

・牧野長尾線と長尾京田辺線との交差点付近については、水路管理者と協議の上、水路に蓋かけするなどの歩道整備を検討します。ただし、長尾京田辺線全ての歩道設置は用地買収が必要となるため、本事業と合わせて整備することは難しいと考えています。

【質疑】

・長尾東通線はいつ完成するのか。

【回答】

・平成 17 年度と 25 年度に市内それぞれの都市計画道路を存続するか廃止するかの検討を行った中で、長尾東通線は存続路線となっています。施工時期は土木部が公表した「主要な道路・公園の整備について」において概ね 10 ヶ年で整備に着手する路線に指定していません。まず、牧野長尾線の整備を進めていきたいと考えています。

【質問・要望】

・自転車通行帯を計画されているが、自転車の進行方向は左側一方通行か相互通行のどちらなのか。また、自転車通行空間を設ける道路縦断が急勾配ではないか。特に交差点付近については緩やかにしてもらいたい。ＪＲと交差する付近は自転車歩行者道としているが問題ないか。

【回答】

・自転車は車両と同じ扱いであるため車道の左側一方向の通行となります。道路の縦断勾配は道路構造の基準に基づいて設計しています。また、交差点付近については出来る限り緩やかになるよう検討します。自転車歩行車道の形態については、警察と協議を行っています。

【質問・要望】

・道路の舗装は全て透水性の舗装にしてもらいたい。

【回答】

・全ての区間において車道部は騒音を下げる効果のある排水性舗装、歩道部は透水性舗装にて施工する予定です。

【要望・質問】

・牧野長尾線に大型車は通行するのか。大型車については交通規制してもらいたい。

【回答】

・交通規制は警察が設定しますが、牧野長尾線については大型車の交通規制を予定していません。ただし、府道枚方高槻線が大型車の通行禁止が設定されているので、今後、警察と協議を行い検討します。

【要望・質問】

・府道枚方高槻線と国道 307 号の交差点付近を中心に相当渋滞しているが、牧野長尾線が整備されると更に府道枚方高槻線が渋滞するのではないか。

【回答】

・府道枚方高槻線と国道 307 号の交差点付近の渋滞対策については、かねてより地元の方々から要望を受けております。現在、杉 1 丁目交差点の右折レーン延伸、津田北町 3 丁目交差点の改良、それに加えて信号現示の変更等による渋滞の対策を考えており、国・大阪府・警察と協議を行っております。また、長尾大池付近から国道 307 号へ接続する新設道路の検討を行っており、その道路を整備することでご指摘の交差点付近へ流入する交通量が分散し渋滞が緩和されるものと考えています。

【質問・要望】

・長尾大池付近の道路の高さはどうなるのか。大池部分の築造工事の期間は極力短くしてもらいたい。

【回答】

・道路の高さは大池の堤と概ね同じ高さとなる計画です。この場所の工事期間等詳細な内容については、工期の短縮を含め検討を行います。また、工事着手前には説明会等にて施工内容・期間をお知らせします。

【質問】

・牧野長尾線を整備することにより現道が分断される道路や、橋梁区間と重複する道路はどうなるのか。

【回答】

・現道は機能回復して通行を確保します。

【意見】

・牧野長尾線は地域の活性化及び周辺道路の渋滞対策として早急に完成させなければならない路線であると考えている。枚方市においては住民の意見を聞きながら早期完成を目指し取り組んでもらいたい。